

PT・OT・STのための発達障害臨床の実践技法 ～児童から青年への臨床～

研修では、主に、発達障害（神経発達症）のある児童・青年を事例として、発達障害児・者の行動の理解（なぜそのような行動をするのか？）、適応促進の方法、問題解決の方法、最新の認知行動療法を、具体的な臨床の実例とともにお伝えします。本研修を受け、PT・OT・STの臨床技法と発達障害臨床技法の両方を習得することで、児童期から青年期にわたる臨床技術の大きなスキルアップがなされると思います。学生や新人セラピストへのかかわり方の技術，などについても，話題を発展させます。本研修は，リハビリテーションの専門家以外，保育士，教員，福祉スタッフ，などもご参加いただけます。

2025年8月9日（土） 10:00～12:00

講師：山本淳一先生

東京都立大学システムデザイン学部 特任教授
公認心理師，臨床心理士

